（第2号様式）

久米島第1765号
令和3年3月17日

沖縄県教育委員会教育長　殿

沖縄県立久米島高等学校
校長　　石原　啓
（公印省略）

令和2年度県立学校学校評議員について（報告）

令和3年1月6日付け教県第1486号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1　日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和2年7月17日	場所	本校視聴覚室	出席状況	4名 ／ 5名中
第2回	日時	令和2年12月18日	場所	本校視聴覚室	出席状況	2名 ／ 5名中
第3回	日時	令和3年3月16日	場所	本校視聴覚室	出席状況	3名 ／ 5名中

2　学校評議員に求めた事項

・授業及び校内を観察後、学校の課題についての指摘と改善策の助言を依頼。
・本校の現状や課題に対する取組等を報告し、その方策等についての助言を依頼。
・評議員（警察、JA久米島、農業、FM久米島、町議会議員）の立場から、学校の活性化に向けた取組への提言を依頼。
・地域住民の立場から地域の活性化や今後の本校への人材育成等の要望や情報等の提供を依頼。

3　学校評議員の意見

・「久米島高校の魅力化と発展を考える会」と連携をとり魅力ある学校にして頂きたい。学習面にしても、スポーツ面にしても、島内の中学生の目が向く様な学校づくりに頑張って頂きたい。
・コロナ禍で大変な中、高校側が様々な取組を行っていることを知ることができた。高校生の話はいい話も悪い話も色々と耳にするが、保護者の方の協力も必要だと感じる場面は少なくない。高校だけでなく地域や保護者の協力がないと指導できないことも多いので、協力できることがあれば何でも相談してほしい。

4　学校運営に反映した事項

・部活動については、野球部およびサッカー部が合同チームではあるが県大会へ出場することができた。
・「久米島高校の魅力化と発展を考える会」を本校で開催し、地域の方々と様々な意見交換を実施した。また、考える会の会長、副会長らと本校管理職との情報交換会を設け、今後の取組について協議した。
・コロナ禍で、ほとんどの学校行事や生徒会行事が中止・縮小になる中、町の協力のおかげで2年生全員が島内でインターンシップを実施することができた。

5　課題その他

・野球部、サッカー部が単独チームで各種大会へ参加できるよう、部活動の更なる活性化を図ること
・家庭学習の習慣化
・読書の推奨